



# iP-U レターズ Vol.29

Incubation Program for innovative students at Utsunomiya University

10月1日現在受講者数  
基盤プラン 45名  
才能育成プラン 14名



http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/iP-U/

## 必修科目イノベティブデザイン入門 9/25(日)

橋本 優子 氏 宇都宮美術館専門学芸員

この講座では、アイデアを生み出す方法や問題解決方法を、講義とワークショップを通して実践的に学びます。自分の力で課題を設定する力、独創的な解決方法を考え出す力、多面的で多分野横断的な思考力の獲得向上に役立ちます。今年度のテーマは「『大谷石の近代建築』を『文化財として護り伝える』ための社会プロジェクト」。グループごとにブレイン・ストーミングを行い、企画書とポスターを作成し、口頭発表を行いました。



## 成果発表会 9/17(土)

才能育成プラン受講生の8名による研究発表(ポスターセッション)が行われました。基盤プラン受講生たちは、先輩たちの発表を熱心に聞き、活発に質問して意見を交わしました。



### ■発表したテーマ

- ・珪藻におけるメタゲノム解析の検討
- ・凝集誘起発光を目指した新規蛍光色素の合成
- ・ベルチェ素子を使った太陽光発電の改良と検証
- ・磁石を利用した水処理の安定化
- ・ドローンの翼の積層方向による静音化の試み
- ・局所的環境が植物の概日リズムに与える影響
- ・アルカリフォスファターゼ阻害剤の探索
- ・アリジゴクの蛹化要因と臨界サイズの特定

## 修了生との交流会 9/17(土)

iP-U修了生と現役受講生の交流会が3年ぶりに対面で行われ、修了生9名と基盤プラン・才能育成プランの27名が参加しました。現在8年目のiP-Uは、社会人となった修了生も多く、今年度は社会人となった先輩も参加してくれました。

修了生の自己紹介では、iP-Uを受講した立場ならではの話や大学生活や現在の研究、進学や就職など幅広い話を聞かしてくれました。参加できなかった修了生たちからもビデオメッセージが届けられ、受講生たちは真剣に話に聞き入りました。後半のグループ座談会は、個別の質問に答え、交流を深める時間になりました。

### ■受講生の感想

- ・修了生のみなさんは経歴や研究テーマは別々でも全員がiP-Uをいい経験と語っていて、これからの受講のモチベーションを上げることができてよかった。
- ・たくさんの研究に尽力している人と触れ合い、「学ぶ」ということへの考えが変わった。「自分にとって将来生きるものは何か」という目線のもと、正しい努力をすることなのだ気づくことができた。
- ・iP-Uという共通項のもと親身に疑問や悩みに答えてくれて、前向きな気持ちになった。この交流会を通して人との関わりが増え、のちに振り返ったときに大切な出会いだったとわかるのだろうと思った。

### ■修了生の感想

- ・高校生と話していて、自分も同じように進路や将来で悩んでいたなど懐かしい気持ちになった。高校生の時は視野が狭く、答えが一つしかないと思込んでいたため正しい選択をしなきゃいけないと焦っていたが、今ではどの選択をしても自分の行動次第で正解か否かは変わると思っている。そう考えられるようになったのも、iP-Uで色々な経験をし選択肢が広がったためだと思う。

## 9月のiP-U講座

開講日	授業科目	受講者数	講師
9/4(日)	デザイン力実践Ⅱ (29名)		大庭 亨教授 工学部基盤工学科物質環境化学コース 松田 勝教授 バイオサイエンス教育研究センター 出口 明子准教授 共同教育学部自然科学系理学科
9/10(土)	つくって観察 細胞モデル1・2回目 (計10名)		夏目 ゆうの助教 共同教育学部自然科学系理学科
9/10(土)	粒子・反粒子と物質の起源 (17名)		小池 正史准教授 工学部基盤工学科情報電子オプティクスコース
9/11(日)	起業家RPG～会社をつくろう～ (10名)		青木 圭太氏 (株)アオキシンテック代表取締役・ とちぎアントレプレナー・コンテスト実行委員長
9/18(日)	ミジンコの生態～その驚くべき環境適応能力～ (24名)		宮川 一志准教授 バイオサイエンス教育研究センター
9/19(月)	《必修科目》EC-Lab 4回目 (20名)		Michael Ward先生, Ben Jansson先生 【基盤教育センター(EPUU)教員】
9/19(月)	原子と原子の結合を考える1回目 (7名)		井本 英夫 宇都宮大学名誉教授
9/23(金)	《連続講座》放射線を見てみよう (9名)		岩井 秀和助教 工学部基盤工学科物質環境化学コース 夏目 ゆうの助教 共同教育学部自然科学系理学科
9/23(金)	レーザープラズマで作る高エネルギー加速器 (6名)		大塚 崇光 助教 工学部基盤工学科情報電子オプティクスコース
9/24(土)	コーチング入門2回目 (4名)		稲垣 友仁氏 共創コーチング株式会社
9/24(土)	ナノの世界をのぞいてみよう(走査形電子顕微鏡体験講座) (4名)		長谷川 和壽 技術専門職員 機器分析センター
9/25(日)	《必修科目》グローバルコミュニケーション (20名)		Keith Rodger先生, Josh Kidd先生, Nebiyu Bachore先生 【基盤教育センター(EPUU)教員】
11月30日まで配信	《連続講座》プレゼン力養成講座 (全5回)		
	幸運をつかむコツ (科学的発見のケーススタディ)		
	光るクラゲの光るワケ		
	《化学シリーズ》さあ化学を始めよう		
	《化学シリーズ》長篠合戦の化学		大庭 亨教授 工学部基盤工学科物質環境化学コース

## 令和4年度受講生の9月の活動の成果

- サイエンスキャスル東北大会の口頭発表者へ選出  
才能育成プラン 上野能登さん(米沢興譲館高校2年)  
研究テーマ  
「ゼーベック効果を用いた太陽光発電の効率化」